

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅲ 維持管理の最適化 【2】 戦略的な維持管理 施策22 】

ライフサイクルコスト改善技術を導入した橋梁を採用

工事名：平成20-21年度 ^{どちか} 遠近高架橋上部工事
概要：（従来） 普通鋼材＋C系塗装 ⇒ （今回） 耐候性鋼材

効果

- ①従来は普通鋼材＋現場塗装（C系）が主流だったが、耐候性鋼材の採用によるコスト改善を図る。また、塗装の塗替が不要なため、ライフサイクルコストの改善も図れる。
- ②初期投資・維持管理費を、443百万円/100年から334百万円/100年に改善。

（改善額 109百万円/100年 改善率 約25%）

